

南郷小学校の教育目標  
豊かな心と自ら学び考える力をもち、たくましく生きる児童の育成

くろしお

1月

危機管理

自分の命を守ること、生活安全について考える機会がたくさんありました。

インフルエンザ、ノロウイルスの感染予防

ノロウイルスでの感染やインフルエンザの流行が、全国的に広がりをみせているというニュースが聞かれます。

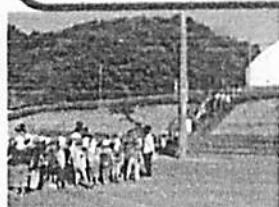
県内でも、インフルエンザによる学級閉鎖をする学校があります。感染する前の予防に力を入れたいものだと考えています。



まず、手洗い、うがい。

すぐにできて、効果のある予防は、手洗い、うがいのようです。手からのウイルスの広がりは、驚くものがあるようです。しっかり手洗いをさせたいものです。清潔なハンカチも必ず持たせて下さい。

地震・津波の避難訓練



1月23日には、地震が発生し、津波の危険があるという想定で、避難訓練をしました。

中央公園広場まで、走って、避難しました。全校児童が、避難終了するまでに「14分19秒」かかりました。早い避難ができたと思いますが、長い坂を登るには、体力も必要なことがわかりました。地域の方々にも、安全見守りをしていただいて、大変助かったところです。学校以外の場所でも、冷静に避難できるように、避難場所や連絡の取り方など、家族で確認しておいてください。

「自分の命は自分で守る」という心構えで。

宮日ジュニア展入賞おめでとう



平成25年度宮日ジュニア展という絵画版画を対象とした作品募集がありました。本校から出品した作品の中から、南那珂地区審査を通過し、中央審査にいき、入賞しました。下絵から工夫し、ていねいに仕上げた個性あふれる作品でした。

入賞、おめでとうございます。

準特選 「櫻原神社」

4年 小倉 彪雅くん

優良賞 「うちゅうの中のぼく」

1年 田中 いぶきくん

優良賞 「南郷小学校」

6年 阪元 みなみさん

入選 「いもほり」

2年 藤田 はるとくん

入選 「秋の目井津港」

3年 守山 由之輔くん

入選 「櫻原神社」

4年 齋藤 凌聖くん

3学期のはじめにも、保護者の皆様には、防犯ブザーの携帯についてのお願いのプリントを配付したところです。声かけ事案の心配もあり、児童の登下校や屋外での安全のため、所持率100%を日南市内小中学校では、めざしています。

その防犯ブザーの購入予約を先日の参観日でも受け付けました。

2月になると、値上がりも予定されているとのことです。購入されたい方は、学校まで、担任を通じてお知らせ下さい。

また、時々はブザーの調子も確認しましょう。



## 新春子どもの声を聴く会

1月22日に、南郷ハートフルセンターで「新春子どもの声を聴く会」が行われました。南郷小からは、六年生の金倉愛果さんが代表で発表しました。はっきりとした声で、堂々と発表できました。



### 将来の夢

南郷小学校 六年 金倉 愛果

私の将来の夢は、児童指導員になることです。児童指導員とは、理由があって、親元を離れて暮らす子供達を支える福祉の仕事を行う人のことです。子供達の心のケアをしたり、勉強や生活についてのアドバイスを行ったりします。また、児童相談所や学校との連絡、子どもと親との連絡なども大切な仕事です。

私が、児童指導員になりたい理由は、二つあります。

一つ目は、児童虐待や育児放棄に苦しむ子供達を一人でも多く救いたいからです。テレビや新聞を通して、児童虐待や育児放棄に苦しむ子供達が増えていることを知りました。なぜ、罪もない子ども達が、暴力や育児放棄で、命を落としていくのかと悲しくなりました。未来ある子供達の命が簡単に扱われるのです。考えれば考えるほど、悲しい気持ちでいっぱいになります。福祉について調べると、そんな子供達に対応する福祉施設や児童指導員が不足していることを知りました。私は立派な児童指導員になり、一人でも多くの子供達を救いたいと考えました。

## 【生活目標】

きまりよいろうか歩行をしよう

## 【保健目標】

友達となかよくしよう



## 【給食目標】

正しいマナーを身につけよう

## なわとびの練習



なわとびを練習する姿を多く目にするようになりました。難しい技に挑戦しどんと上達していく様子も頼もしく見ていています。長い時間跳び続けられるようになった児童もいます。

2月14日には、なわとび集会も計画されています。それぞれの学級で名人を選んで、技の発表をしてもらうことにもなっています。一人一人のなわとび検定も行われますので、各自で目標を立て、挑戦してみることも大切なことです。家族も一緒に跳ばれると、子供達も一層やる気になるし、楽しみながらがんばれると思います。

二つ目は、母の仕事の影響です。母は、親が高齢で面倒を見ることができない、障がいのある子どもが生活している施設で、働いています。子どもを自分の子どものようにかわいいと思いながら、仕事をしています。一生懸命仕事をしている母に、憧れ、児童指導員になりたいと考えました。

四月からは中学生です。難しい勉強や部活動が始まり、忙しくなりますが、児童指導員になる目標を忘れずに、一生懸命勉強に取り組んだり、ボランティア活動などに参加したりしていきたいです。また、相手のことを考えて、人に優しくしたいです。

児童虐待や育児放棄などで苦しんでいる子供達が、児童指導員や福祉の仕事で、救われることを願っています。

## 2月の行事予定

- 2月 1日 日南市学校給食展  
5日 全校集会  
13日 新入児保護者説明会  
14日 なわとび集会  
3日～13日 なわとび運動旬間

